

柱の割れと反り

年度	2006年完成(2008年調査)
場所	埼玉県越谷市
構造	木造在来軸組工法
階数	2階
延べ面積	134 m ²
用途	一戸建ての住宅

瑕疵の特徴

1. 建物全体にわたって、柱に最大4mmもの割れが入った。(写真1.2.3)
2. 更に、柱が反りを起したため、建物内全体の壁面が波打ち現象を起した。

写真1



写真2



写真3



解説

これは、柱に杉のグリーン材(未乾燥材)を使用したため、乾燥収縮によって割れと反りを起したものである。更に、間柱材の変形も加担し、建物内の壁面が波打ち現象を起したため、全室の壁を解体し、全面やり替えとなった。日本農林規格を参照。